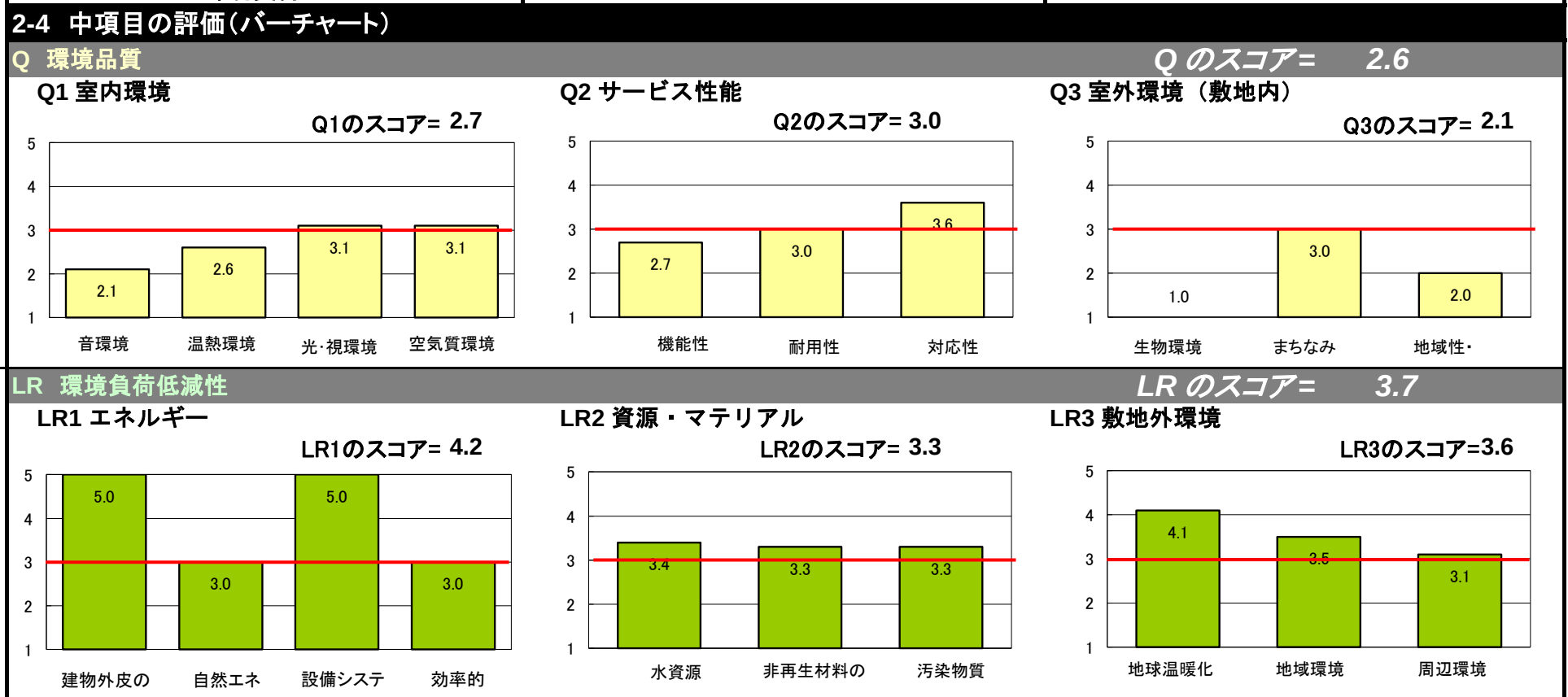
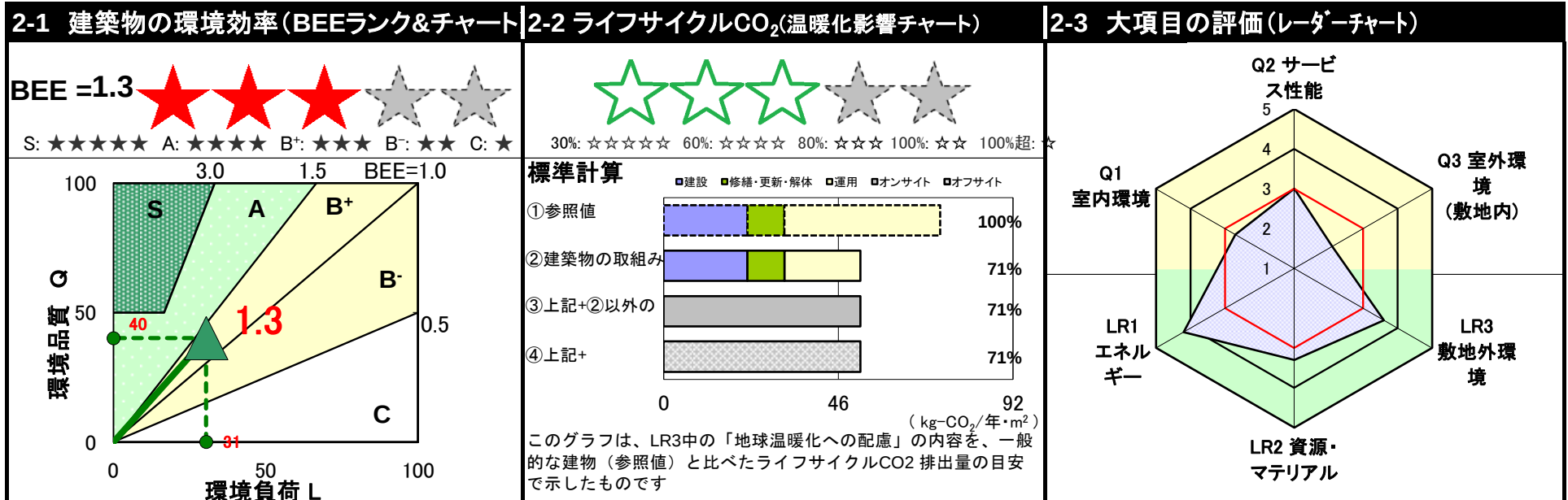


1-1 建物概要			1-2 外観
建物名称	(仮称)DPL広島五日市港新築工事	階数	地上3F
建設地	広島県広島市佐伯区五日市港2丁目	構造	RC造
用途地域	工業地域	平均居住人員	336 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年5月6日
敷地面積	24,749 m ²	作成者	松本拓也
建築面積	17,101 m ²	確認日	2016年5月7日
延床面積	49,912 m ²	確認者	定森淳一



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.4		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.9	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.8	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画に特段に配慮した事項 グラスウール、網入りガラスの採用 / LED照明等の、高効率設備機器の採用 / 節水型水栓に加え、節水型便器の採用 LGS下地の採用、OAフロア採用 / LCCO ₂ 排出率=71%	設計の計画に特段に配慮した事項 / 駐車施設設置届出、荷捌き用車両の駐車施設確保、出入口2箇所確保	設計の計画に特段に配慮した事項 空調・給排水管は、上位3種がB以上、Eは不使用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される